

【和融誌】

巻	号	通巻	年	月	日	種別	タイトル	著者	頁数	備考
(なし)	(なし)	1	1897	3	10	社説	発行の主旨		1	
(なし)	(なし)	1	1897	3	10	社説	本誌の主義精神	和融子	4	
(なし)	(なし)	1	1897	3	10	社説	癒して洞上の講師に告ぐ	薄永文雄	8	
(なし)	(なし)	1	1897	3	10	論陣	洞上在家化導の標準に就て	吉尾正龍	9	
(なし)	(なし)	1	1897	3	10	論陣	血涙を流いて曹洞宗僧侶諸君に告ぐ	吉村雄風	12	
(なし)	(なし)	1	1897	3	10	論陣	独立論	斎藤藤道	13	
(なし)	(なし)	1	1897	3	10	論陣	信仰の墜落と吾人の責任	手賀朴禪	15	
(なし)	(なし)	1	1897	3	10	提唱	有佛性と無佛性	和融道人	17	
(なし)	(なし)	1	1897	3	10	祝詞	和融誌の発刊を賀する序	大内青巒	21	
(なし)	(なし)	1	1897	3	10	祝詞	和融誌の発刊を祝す	安藤顯考	22	
(なし)	(なし)	1	1897	3	10	祝詞	和融誌の発刊を祝す	吉本佛成	22	
(なし)	(なし)	1	1897	3	10	祝詞	和融誌の発刊を祝す	淺野斧山	23	
(なし)	(なし)	1	1897	3	10	祝詞	和融誌の発刊を祝す	谷山覺三	23	
(なし)	(なし)	1	1897	3	10	祝詞	和融誌の発刊を祝ひて	橋本梧雄	24	
(なし)	(なし)	1	1897	3	10	祝詞	和融誌の発刊を祝ひて	吉村雄風	24	
(なし)	(なし)	1	1897	3	10	祝詞	和融誌の発刊を祝ひて	西川巖三	24	
(なし)	(なし)	1	1897	3	10	祝詞	和融誌の発刊を祝ひて	八木琢定	24	
(なし)	(なし)	1	1897	3	10	史伝	活達磨	蓮華實印	24	
(なし)	(なし)	1	1897	3	10	学説	トロツツ、ンドルンの教育論	蓮華實印	28	
(なし)	(なし)	1	1897	3	10	文苑	追悼会香語・雪溪訪友圖・和融誌発行之所感・観月・賀偶・佛涅槃・水仙花其外和歌串等	松崎覺本	32	
(なし)	(なし)	1	1897	3	10	時館	文士の徳操・師道の癡癡・自重心の欠乏・革新等・雑報・御五日祭・追悼会・忠魂祠堂等数件		32	
(なし)	(なし)	1	1897	3	10		廣告数件		付録1	通算頁41
(なし)	(なし)	2	1897	4	10	社説	立教開宗の大意義	和融子	1	
(なし)	(なし)	2	1897	4	10	社説	禪定復興論	薄永文雄	6	
(なし)	(なし)	2	1897	4	10	論陣	人世の目的は和融にあるか	早川賢讓	10	
(なし)	(なし)	2	1897	4	10	論陣	宗教の目的及方法を論ず	美多郎松巖	12	
(なし)	(なし)	2	1897	4	10	論陣	布教の擴張を望む	吉本佛成	16	
(なし)	(なし)	2	1897	4	10	提唱	百丈野狐話	和融道人	19	
(なし)	(なし)	2	1897	4	10	史伝	活達磨(其二)	蓮華實印	24	
(なし)	(なし)	2	1897	4	10	学説	洞上文学論(其一)	加藤咄堂	29	
(なし)	(なし)	2	1897	4	10	蒐録	面山禪師の垂示・羅什三蔵法師の逸事・古壺神贊禪師の勝蹟		31	
(なし)	(なし)	2	1897	4	10	雑纂	錦族々花族々		33	
(なし)	(なし)	2	1897	4	10	文苑	芝公園天女詞賦詩・春日散策・同学社第一回詩集等		34	
(なし)	(なし)	2	1897	4	10	時感	所謂説教師・所謂演説家・空腹高心の氣風・偏禪僻学の弊・今日の僧侶無學に非ず		37	
(なし)	(なし)	2	1897	4	10	雑報	新著の紹介及び紅塵万丈の記事		39	
(なし)	(なし)	2	1897	4	10		廣告数件		付録1	
(なし)	(なし)	3	1897	5	10	社説	本会の企望	和融子	1	
(なし)	(なし)	3	1897	5	10	提唱	百丈野狐話(地)	和融道人	4	
(なし)	(なし)	3	1897	5	10	演説	菩薩法	大内青巒	11	
(なし)	(なし)	3	1897	5	10	論陣	吾人の責任	小林神瑞	17	
(なし)	(なし)	3	1897	5	10	論陣	宗教の目的及方法を論ず	美多郎松巖	19	
(なし)	(なし)	3	1897	5	10	論陣	祖師道の衰頹	早川賢讓	23	
(なし)	(なし)	3	1897	5	10	論陣	靈魂不滅	久保田實宗	25	
(なし)	(なし)	3	1897	5	10	史伝	活達磨(其三)	蓮華實印	27	
(なし)	(なし)	3	1897	5	10	学説	大智禪師の性行及び其文学	忽滑谷蝶蛤	30	
(なし)	(なし)	3	1897	5	10	学説	洞上文学論(二)	加藤咄堂	34	
(なし)	(なし)	3	1897	5	10	文苑	暮春遊木母寺・尋梅及水村等		35	
(なし)	(なし)	3	1897	5	10	時感	僧侶教育・人物・信仰		37	
(なし)	(なし)	3	1897	5	10	雑報	新著の紹介及び紅塵万丈の記事		38	
(なし)	(なし)	4	1897	6	10	社説	僧侶社会の生活及其職責	和融子	1	
(なし)	(なし)	4	1897	6	10	論陣	本色	菊池荷澤	5	
(なし)	(なし)	4	1897	6	10	論陣	祖師道の衰頹(承前)	早川賢讓	7	
(なし)	(なし)	4	1897	6	10	論陣	社会の腐敗と青年の墜落とを論じて革新仏教徒の責任に及ぶ	宮坂素玄	9	
(なし)	(なし)	4	1897	6	10	論陣	靈魂不滅(承前)	久保田實宗	10	
(なし)	(なし)	4	1897	6	10	提唱	百丈野狐話(人)	和融道人	13	
(なし)	(なし)	4	1897	6	10	学説	大智禪師の性行及其文学(二)	忽滑谷蝶蛤	19	
(なし)	(なし)	4	1897	6	10	演説	菩薩法(承前)	大内青巒	23	
(なし)	(なし)	4	1897	6	10	史伝	活達磨(四)	蓮華實印	29	
(なし)	(なし)	4	1897	6	10	文苑	送別・冬日出遊・初夏山居等		32	
(なし)	(なし)	4	1897	6	10	時感	布教師養成の急務・今日の布教伝道師等		35	
(なし)	(なし)	4	1897	6	10	雑報	新刊誌誌の批評紹介及び紅塵万丈の記事		37	
(なし)	(なし)	4	1897	6	10		会報数件		付録1	
(なし)	(なし)	4	1897	6	10		広告数件		付録1	
8	1	(記載なし)	1904	1	1		太祖師降誕会之所感	朝永三十郎	53	
8	1	(記載なし)	1904	1	1		新年の詞	淺野磯■	67	文字潰れ
8	1	(記載なし)	1904	1	1		承陽大師の拆伏	大内青巒	1	
8	1	(記載なし)	1904	1	1		学界の泰斗スベンサー氏	細川梧蔭	89	
8	1	(記載なし)	1904	1	1		佛教聖典に就て	忽滑谷快天	31	
8	1	(記載なし)	1904	1	1		明治三十六年の仏教界	孤峯鳥石	70	
8	1	(記載なし)	1904	1	1		法相宗の真如縁起觀	淺野斧山	7	本文では「法相宗より觀たる真如縁起」
8	1	(記載なし)	1904	1	1		予か禪宗史の研究	祥雲庵成	75	
8	1	(記載なし)	1904	1	1		巴理涅槃經の研究	小鹿青雲	15	
8	1	(記載なし)	1904	1	1		過去八年間の高等学校史	細川梧蔭	82	
8	1	(記載なし)	1904	1	1		社会と個人	深作安文	24	
8	1	(記載なし)	1904	1	1		北米学界の近況	堀謙徳	85	
8	1	(記載なし)	1904	1	1		教良知の説	東敬治	38	
8	1	(記載なし)	1904	1	1		碧巖集提唱	大森知言	60	
8	1	(記載なし)	1904	1	1		十九世紀回々教の消長	廣井辰太郎	43	
11	4	(記載なし)	1907	4	5	研究	天台立相系統説の概観(完)	島地大等	297	
11	4	(記載なし)	1907	4	5	研究	宗教史上に於ける回々教の位置	加藤玄智	308	
11	4	(記載なし)	1907	4	5	研究	禪と室町時代	淺田泰堂	312	
11	4	(記載なし)	1907	4	5	研究	熊澤善山の哲学倫理及解脱論	岡田摘翠	320	
11	4	(記載なし)	1907	4	5	講演	定に関する心理的所感	福来友吉	331	
11	4	(記載なし)	1907	4	5	提唱	碧巖集	大森知言	339	
11	4	(記載なし)	1907	4	5	詞藻	漢詩新体詩和歌俳韻	諸同人	347	
11	4	(記載なし)	1907	4	5	修養	報恩の精神	山田孝道	352	
11	4	(記載なし)	1907	4	5	雑纂	雑纂		357	
11	5	(記載なし)	1907	5	5	研究	老子と権謀術数	高瀬武次郎	385	
11	5	(記載なし)	1907	5	5	研究	熊澤善山の哲学倫理及解脱論	岡田摘翠	391	
11	5	(記載なし)	1907	5	5	研究	僧侶の社会的地位論	松田月禎	400	
11	5	(記載なし)	1907	5	5	講演	定に関する心理的所感	福来友吉	415	
11	5	(記載なし)	1907	5	5	詞藻	和歌	諸同人	423	
11	5	(記載なし)	1907	5	5	修養	佛遺教經を讀む	祥雲確悟	426	
11	5	(記載なし)	1907	5	5	雑纂	雑纂		435	
11	6	(記載なし)	1907	6	5	研究	南朝北漸の宗義	淺野斧山	472	
11	6	(記載なし)	1907	6	5	研究	悟に対する初步の研究	岡田摘翠	481	
11	6	(記載なし)	1907	6	5	研究	道元禪師の神通論	佐藤實道	495	
11	6	(記載なし)	1907	6	5	提唱	鉄笛倒吹	山藤天鏡	508	
11	6	(記載なし)	1907	6	5	提唱	碧巖集	大森知言	512	
11	6	(記載なし)	1907	6	5	詞藻	漢詩 和歌	湖南・柴舟選	518	
11	6	(記載なし)	1907	6	5	詞藻	はかな草	古泉	520	
11	6	(記載なし)	1907	6	5	修養	吾人の修養	巖峰	521	
11	6	(記載なし)	1907	6	5	修養	參禪の学友に答ふる書	細川梧蔭	523	
11	6	(記載なし)	1907	6	5	雑纂	雑纂		528	
11	7	(記載なし)	1907	7	5	研究	禪の唯心論	忽滑谷快天	555	
11	7	(記載なし)	1907	7	5	研究	人性と自覚	吉田静致	568	
11	7	(記載なし)	1907	7	5	研究	龍樹提婆兩大士の禪	孤峯鳥石	573	

11	7	(記載なし)	1907	7	5	講演	定に関する心理的所感	福来友吉	583	
11	7	(記載なし)	1907	7	5	提唱	碧巖集	大森知言	591	
11	7	(記載なし)	1907	7	5	詞藻	漢詩 和歌	湖南 柴舟選	597	
11	7	(記載なし)	1907	7	5	詞藻	ましてしほし	古泉	600	
11	7	(記載なし)	1907	7	5	詞藻	太平洋(長詩)	鬼睡	600	
11	7	(記載なし)	1907	7	5	修養	修養談	浅野斧山	605	
11	7	(記載なし)	1907	7	5	雑纂	雑纂		609	
11	8	(記載なし)	1907	8	5	研究	禪の唯心論(承前)	忽滑谷快天	643	
11	8	(記載なし)	1907	8	5	研究	人生と自覚(承前)	吉田静致	653	
11	8	(記載なし)	1907	8	5	研究	儒教に於ける人天の関係	中嶋嵐次郎	668	
11	8	(記載なし)	1907	8	5	講演	至善の一解釈	中嶋徳藏	681	
11	8	(記載なし)	1907	8	5	詞藻	漢詩和歌	諸同人	694	
11	8	(記載なし)	1907	8	5	雑纂	雑纂		697	
11	9	(記載なし)	1907	9	5	研究	喇嘛教富羅華生上師	加藤玄智	737	
11	9	(記載なし)	1907	9	5	研究	大乘教論に現はれたる性善性悪論	細川道契	741	
11	9	(記載なし)	1907	9	5	研究	「悟」の意識状態に就て	岡田摘翠	755	
11	9	(記載なし)	1907	9	5	提唱	鉄笛倒吹	山腰天鏡	764	
11	9	(記載なし)	1907	9	5	講演	至善の一解釈	中嶋徳藏	767	
11	9	(記載なし)	1907	9	5	詞藻	山、ふるさと	尾上芝舟選	779	
11	9	(記載なし)	1907	9	5	詞藻	夕ばえ	古泉	780	
11	9	(記載なし)	1907	9	5	詞藻	夢殿	芳翠	781	
11	9	(記載なし)	1907	9	5	詞藻	清涼	涙光	782	
11	9	(記載なし)	1907	9	5	雑纂	雑纂		782	
11	10	(記載なし)	1907	10	5	研究	老子以後の道家	深作安文	809	
11	10	(記載なし)	1907	10	5	研究	波羅堤木叉(Patimokkha)	立花俊道	819	
11	10	(記載なし)	1907	10	5	研究	儒教に現はれたる二元論と一元論	芝田徹心	834	
11	10	(記載なし)	1907	10	5	提唱	鉄笛倒吹	山腰天鏡	845	
11	10	(記載なし)	1907	10	5	詞藻	和歌	柴舟選	849	
11	10	(記載なし)	1907	10	5	詞藻	かなしみ	古泉	851	
11	10	(記載なし)	1907	10	5	雑纂	雑纂		852	
11	11	(記載なし)	1907	11	5	研究	人類の福一	忽滑谷快天	883	
11	11	(記載なし)	1907	11	5	研究	儒教に現はれたる一元論と二元論	柴田徹心	903	
11	11	(記載なし)	1907	11	5	研究	■悟門下の諸睡虎と果馬天	浅野斧山	919	文字潰れ
11	11	(記載なし)	1907	11	5	提唱	鉄笛倒吹	山腰天鏡	924	
11	11	(記載なし)	1907	11	5	提唱	碧巖集提唱	大森知言	928	
11	11	(記載なし)	1907	11	5	詞藻	漢詩	山田湖南選	932	
11	11	(記載なし)	1907	11	5	詞藻	俳韻(千種会)	露影選	933	
11	11	(記載なし)	1907	11	5	雑纂	雑纂		934	
11	12	(記載なし)	1907	12	5	研究	南伝に基ける第一結集始末	立花俊道	967	
11	12	(記載なし)	1907	12	5	研究	阿育王以後印度思想界と禪	孤峰智環	990	
11	12	(記載なし)	1907	12	5	提唱	碧巖集提唱	大森知言	997	
11	12	(記載なし)	1907	12	5	講演	平常心は道	忽滑谷快天	1005	
11	12	(記載なし)	1907	12	5	詞藻	誌歌俳韻	諸同人	1013	
11	12	(記載なし)	1907	12	5	雑纂	雑纂		1019	
12	1	(記載なし)	1908	1	5	校歌	春嶺	中扉	2	
12	1	(記載なし)	1908	1	5	垂示	歳首垂示	大圓玄致禪師	2	
12	1	(記載なし)	1908	1	5	垂示	■八垂示	性海慈船禪師	3	文字潰れ
12	1	(記載なし)	1908	1	5	研究	年と興に弊習を一新せよ	浅野斧山	7	
12	1	(記載なし)	1908	1	5	研究	古趾舎離北轡の廢止に就て	島地大等	11	
12	1	(記載なし)	1908	1	5	研究	尚書の伝來を併じて古代支那学の研究難に及ぶ	丸井圭次郎	21	
12	1	(記載なし)	1908	1	5	提唱	鉄笛倒吹	山腰天鏡	31	
12	1	(記載なし)	1908	1	5	講演	教祖の餘風	建部遯吾	34	
12	1	(記載なし)	1908	1	5	詞藻	漢詩 和歌	諸同人	55	
12	1	(記載なし)	1908	1	5	雑纂	雑纂		58	
12	2	(記載なし)	1908	2	5	研究	梅峯禪師の室内三物論	樋口芝巖	101	
12	2	(記載なし)	1908	2	5	研究	道德的生活と宗教的生活	深作安文	113	
12	2	(記載なし)	1908	2	5	研究	尚書の伝來を併じて古代支那学の研究難に及ぶ	丸井圭次郎	121	
12	2	(記載なし)	1908	2	5	講演	道德の根本	高木兼寛	131	
12	2	(記載なし)	1908	2	5	修養	退歩の功夫	新井石禪	139	
12	2	(記載なし)	1908	2	5	詞藻	新春の頌	荒井古泉	143	
12	2	(記載なし)	1908	2	5	詞藻	漢詩 和歌	諸同人	143	
12	2	(記載なし)	1908	2	5	雑纂	雑纂		147	
12	3	(記載なし)	1908	3	5	研究	禪者の目に映じたる萬象と自己	浅野斧山	175	
12	3	(記載なし)	1908	3	5	研究	梅峯禪師の室内三物論	樋口芝巖	181	
12	3	(記載なし)	1908	3	5	研究	蒙古人の信仰	藤岡勝二	195	
12	3	(記載なし)	1908	3	5	提唱	鉄笛倒吹	山腰天鏡	206	
12	3	(記載なし)	1908	3	5	提唱	碧巖集提唱	大森知言	208	
12	3	(記載なし)	1908	3	5	講演	道元禪師の発心に就て	村上專精	214	
12	3	(記載なし)	1908	3	5	詞藻	漢詩和歌	諸同人	222	
12	3	(記載なし)	1908	3	5	雑纂	雑纂		226	
12	5	(記載なし)	1908	5	5	研究	王陽明が學問の素養と禪	忽滑谷快天	343	
12	5	(記載なし)	1908	5	5	研究	達磨以前に於ける禪風	多飯盧白	366	
12	5	(記載なし)	1908	5	5	研究	『自然主義』と現代思潮	中嶋嵐次郎	371	
12	5	(記載なし)	1908	5	5	提唱	碧巖集提唱	大森知言	383	
12	5	(記載なし)	1908	5	5	修養	立志と修養	新井石禪	391	
12	5	(記載なし)	1908	5	5	詞藻	漢詩、和歌	諸同人	395	
12	5	(記載なし)	1908	5	5	雑纂	雑纂		398	
12	6	(記載なし)	1908	6	5	巻首	自證三昧		439	
12	6	(記載なし)	1908	6	5	研究	徹通義介禪師の宗風	飯坂圓收	440	
12	6	(記載なし)	1908	6	5	研究	支那思想上に於ける仏教の位置	長尾悦道	451	
12	6	(記載なし)	1908	6	5	提唱	鉄笛倒吹	山腰天鏡	470	
12	6	(記載なし)	1908	6	5	詞藻	漢詩 和歌	諸同人	473	
12	6	(記載なし)	1908	6	5	詞藻	芙蓉峰	縁村	474	
12	6	(記載なし)	1908	6	5	修養	心身脱落	新井石禪	478	
12	6	(記載なし)	1908	6	5	修養	脱俗の気品と有道の心術	浅野斧山	485	
12	6	(記載なし)	1908	6	5	雑纂	雑纂		490	
12	7	(記載なし)	1908	7	5	巻首	心身脱落		529	
12	7	(記載なし)	1908	7	5	研究	禪と宋儒の道学	忽滑谷快天	530	
12	7	(記載なし)	1908	7	5	研究	『善見律毘婆沙』と其原本	立花俊道	553	
12	7	(記載なし)	1908	7	5	研究	支那思想上に於ける仏教の位置	長尾悦道	562	
12	7	(記載なし)	1908	7	5	提唱	碧巖集	大森知言	571	
12	7	(記載なし)	1908	7	5	詞藻	漢詩 和歌	諸同人	579	
12	7	(記載なし)	1908	7	5	詞藻	惜別の賦	芳翠	580	
12	7	(記載なし)	1908	7	5	詞藻	鬼あざみ	一村子	581	
12	7	(記載なし)	1908	7	5	修養	孝慈始	新井石禪	583	
12	7	(記載なし)	1908	7	5	雑纂	雑纂		591	
12	8	(記載なし)	1908	8	5	巻首	山水経		625	
12	8	(記載なし)	1908	8	5	研究	提婆大士以後の禪	孤峰鳥石	626	
12	8	(記載なし)	1908	8	5	研究	善見律毘婆沙と其原本	立花俊道	635	
12	8	(記載なし)	1908	8	5	研究	支那思想上に於ける仏教の位置	長尾悦道	647	
12	8	(記載なし)	1908	8	5	詞藻	漢詩	諸同人	658	
12	8	(記載なし)	1908	8	5	詞藻	鐘の音	涙光	659	
12	8	(記載なし)	1908	8	5	詞藻	夏休み	十鈴	660	
12	8	(記載なし)	1908	8	5	詞藻	しの笛	一村子	660	
12	8	(記載なし)	1908	8	5	詞藻	夏秋二十五句	露影選	661	
12	8	(記載なし)	1908	8	5	詞藻	愚夫	瀧田枕水	662	
12	8	(記載なし)	1908	8	5	修養	大精進	新井石禪	666	
12	8	(記載なし)	1908	8	5	雑纂	雑纂		673	
12	9	(記載なし)	1908	9	5	巻首	一心と萬法		713	
12	9	(記載なし)	1908	9	5	研究	哲学と現象	中嶋嵐次郎	714	
12	9	(記載なし)	1908	9	5	研究	禪宗の興起と支那の思想界	泉原芳翠	724	
12	9	(記載なし)	1908	9	5	提唱	鉄笛倒吹	山腰天鏡	744	
12	9	(記載なし)	1908	9	5	詞藻	漢詩 和歌 俳句	諸同人	749	

12	9	(記載なし)	1908	9	5	詞藻	老僧の友	瀬田枕水	754	
12	9	(記載なし)	1908	9	5	修養	当願衆生	新井石禅	762	
12	9	(記載なし)	1908	9	5	雑纂	雑纂		770	
12	10	(記載なし)	1908	10	5	巻首	高祖の教育観		799	
12	10	(記載なし)	1908	10	5	研究	法皇長老寒巖禪師詞承の辯	細川梧蔭	800	
12	10	(記載なし)	1908	10	5	研究	支那思想上に於ける仏教の位置	長尾悦道	820	
12	10	(記載なし)	1908	10	5	研究	禅宗の興起と支那思想界	桑原芳翠	830	
12	10	(記載なし)	1908	10	5	提唱	鉄笛倒吹	山藤天鏡	838	
12	10	(記載なし)	1908	10	5	提唱	碧巖集提唱	大森知言	841	
12	10	(記載なし)	1908	10	5	詞藻	漢詩、和歌、俳句	諸同人	846	
12	10	(記載なし)	1908	10	5	修養	君子の五徳相	新井石禅	849	
12	10	(記載なし)	1908	10	5	雑纂	雑纂		857	
12	11	(記載なし)	1908	11	5	巻首	法華転法輪		893	
12	11	(記載なし)	1908	11	5	研究	達磨渡来以前の禅風	多飯虚白	894	
12	11	(記載なし)	1908	11	5	研究	道元禅師の解脱観	岡田摘翠	909	
12	11	(記載なし)	1908	11	5	研究	首楞嚴経と禅	飯坂圓收	923	
12	11	(記載なし)	1908	11	5	提唱	碧巖集提唱	大森知言	940	
12	11	(記載なし)	1908	11	5	詞藻	道普疏	細川梧蔭	946	
12	11	(記載なし)	1908	11	5	詞藻	漢詩、和歌、俳句	諸同人	946	
12	11	(記載なし)	1908	11	5	修養	不自在を言ふべし	新井石禅	950	
12	11	(記載なし)	1908	11	5	雑纂	雑纂		957	
12	12	(記載なし)	1908	12	5	研究	首楞嚴経と禅	飯坂圓收	990	
12	12	(記載なし)	1908	12	5	研究	達磨渡来以前の禅風	多飯虚白	1002	
12	12	(記載なし)	1908	12	5	研究	禅宗の興起と支那思想界	桑原芳翠	1016	
12	12	(記載なし)	1908	12	5	講演	錫鬚現行の授戒法	立花俊道	1031	
12	12	(記載なし)	1908	12	5	提唱	鉄笛倒吹	山藤天鏡	1036	
12	12	(記載なし)	1908	12	5	詞藻	詩歌俳諧	諸同人	1040	
12	12	(記載なし)	1908	12	5	修養	正語行	新井石禅	1043	
12	12	(記載なし)	1908	12	5	雑纂	雑纂		1050	
13	1	(記載なし)	1909	1	5	巻首	歳旦頌	山藤天鏡	2	
13	1	(記載なし)	1909	1	5	研究	錫鬚仏教史梗概	立花俊道	5	
13	1	(記載なし)	1909	1	5	論説	禅儒王龍溪	忽滑谷快天	19	
13	1	(記載なし)	1909	1	5	論説	支那古代の天の字	遠藤隆吉	32	
13	1	(記載なし)	1909	1	5	修養	余が修養の方針	山田孝道	42	
13	1	(記載なし)	1909	1	5	修養	新年頭の仏法	新井石禅	46	
13	1	(記載なし)	1909	1	5	詞藻	出山優賢	大内青巒	51	
13	1	(記載なし)	1909	1	5	詞藻	歲晚述懐	浅野彦山	51	
13	1	(記載なし)	1909	1	5	詞藻	御題雪中松	小澤文隆	51	
13	1	(記載なし)	1909	1	5	詞藻	御題雪中松	亀山吞龍	51	
13	1	(記載なし)	1909	1	5	詞藻	初冬閑居	福井■・秋月新	51	文字潰れ
13	1	(記載なし)	1909	1	5	詞藻	新年雑詠	山本勇峯	52	
13	1	(記載なし)	1909	1	5	詞藻	本門寺訪霊亀人徳淨字	朝岡■粥	52	文字潰れ
13	1	(記載なし)	1909	1	5	詞藻	俳句	諸同人	52	
13	1	(記載なし)	1909	1	5	詞藻	初日	涙光子	53	
13	1	(記載なし)	1909	1	5	詞藻	雪中松	大内青巒	54	
13	1	(記載なし)	1909	1	5	詞藻	年よ花	涙光	54	
13	1	(記載なし)	1909	1	5	詞藻	百八の鐘	十鈴	54	
13	1	(記載なし)	1909	1	5	雑纂			55	
13	1	(記載なし)	1909	1	5	誌壇			99	
13	1	(記載なし)	1909	1	5	彙報			102	
13	2	(記載なし)	1909	2	5	研究	錫鬚仏教史梗概	立花俊道	105	
13	2	(記載なし)	1909	2	5	研究	寒巖禪師の法系	長尾順敬	113	
13	2	(記載なし)	1909	2	5	論説	禅儒王龍溪	忽滑谷快天	120	
13	2	(記載なし)	1909	2	5	論説	認可僧堂改良論	陸鏡巖	128	
13	2	(記載なし)	1909	2	5	講演	宗教家の修養	高島平三郎	138	
13	2	(記載なし)	1909	2	5	提唱	碧巖集	大森知言	146	
13	2	(記載なし)	1909	2	5	詞藻	漢詩、和歌、俳句	諸同人	152	
13	2	(記載なし)	1909	2	5	雑纂			155	
13	2	(記載なし)	1909	2	5	一評一論			176	
13	2	(記載なし)	1909	2	5	誌談			179	
13	3	(記載なし)	1909	3	5	研究	錫鬚仏教史梗概	立花俊道	185	
13	3	(記載なし)	1909	3	5	論説	禅儒王龍溪	忽滑谷快天	191	
13	3	(記載なし)	1909	3	5	論説	總田信長と仏教	濱田廉	198	
13	3	(記載なし)	1909	3	5	提唱	鉄笛倒吹	山藤天鏡	207	
13	3	(記載なし)	1909	3	5	講演	宗教家の修養	高島平三郎	210	
13	3	(記載なし)	1909	3	5	修養	綿密の行持	新井石禅	218	
13	3	(記載なし)	1909	3	5	詞藻	漢詩、和歌、俳句、想華	諸同人	222	
13	3	(記載なし)	1909	3	5	雑纂			227	
13	3	(記載なし)	1909	3	5	一評一論			253	
13	3	(記載なし)	1909	3	5	彙報			257	
13	4	(記載なし)	1909	4	5	研究	人性の善悪	斎藤唯信	265	
13	4	(記載なし)	1909	4	5	研究	ウパニシャッド哲学の終末観	早船慧雲	272	
13	4	(記載なし)	1909	4	5	論説	禅より見たる理想の所在問題	岡田摘翠	285	
13	4	(記載なし)	1909	4	5	講演	宗教家の修養	高島平三郎	293	
13	4	(記載なし)	1909	4	5	提唱	碧巖集	大森知言	302	
13	4	(記載なし)	1909	4	5	詞藻	漢詩、和歌、俳句	諸同人	307	
13	4	(記載なし)	1909	4	5	雑纂			310	
13	4	(記載なし)	1909	4	5	一評一論			330	
13	4	(記載なし)	1909	4	5	彙報			340	
13	5	(記載なし)	1909	5	5	研究	審美学上より見たる五時の判経	紹慶密應	345	
13	5	(記載なし)	1909	5	5	論説	洞宗富強の根本策	陸鏡巖	353	
13	5	(記載なし)	1909	5	5	論説	聖人論	祥雲確悟	361	
13	5	(記載なし)	1909	5	5	講演	戊申詔書と佛涅槃	大内青巒	372	
13	5	(記載なし)	1909	5	5	修養	時々勤仏試	新井石禅	377	
13	5	(記載なし)	1909	5	5	詞藻	漢詩・和歌・俳句	諸同人	381	
13	5	(記載なし)	1909	5	5	雑纂			384	
13	5	(記載なし)	1909	5	5	一評一論			414	
13	5	(記載なし)	1909	5	5	彙報			419	
13	6	(記載なし)	1909	6	5	研究	ウパニシャッド哲学の終末観(二)	早船慧雲	425	
13	6	(記載なし)	1909	6	5	研究	審美学上より見たる五時判経(承前)	紹慶密應	434	
13	6	(記載なし)	1909	6	5	論説	洞宗富強の根本策(承前)	陸鏡巖	442	
13	6	(記載なし)	1909	6	5	講演	戊申詔書と佛涅槃(承前)	大内青巒	451	
13	6	(記載なし)	1909	6	5	修養	真個の大丈夫	新井石禅	456	
13	6	(記載なし)	1909	6	5	提唱	鉄笛倒吹	山藤天鏡	461	
13	6	(記載なし)	1909	6	5	詞藻	漢詩・俳句・和歌・菩提樹	諸同人	464	
13	6	(記載なし)	1909	6	5	雑纂			470	
13	6	(記載なし)	1909	6	5	一評一論			497	
13	6	(記載なし)	1909	6	5	彙報			501	
13	7	(記載なし)	1909	7	5	研究	ウパニシャッド哲学の終末観(三)	早船慧雲	505	
13	7	(記載なし)	1909	7	5	研究	萬切和尚路年譜	岸澤惟安	511	
13	7	(記載なし)	1909	7	5	論説	人格と感化	深作安文	520	
13	7	(記載なし)	1909	7	5	講演	欧米各国に於ける宗教の傾向	鈴木大拙	529	
13	7	(記載なし)	1909	7	5	修養	弁願利生の裏面観	伊藤俊道	536	
13	7	(記載なし)	1909	7	5	提唱	碧巖集	大森知言	540	
13	7	(記載なし)	1909	7	5	詞藻	漢詩・俳句・和歌・菩提樹	諸同人	545	
13	7	(記載なし)	1909	7	5	雑纂			551	
13	7	(記載なし)	1909	7	5	一評一論			578	
13	7	(記載なし)	1909	7	5	彙報			581	
13	8	(記載なし)	1909	8	5	巻頭	性海慈船禪師垂示	侍者筆記	1	中扉
13	8	(記載なし)	1909	8	5	研究	萬切和尚路年譜(二)	岸澤惟安	585	
13	8	(記載なし)	1909	8	5	研究	我邦古代の祖先崇拜	笹岡樗堂	594	
13	8	(記載なし)	1909	8	5	譯叢	現代青年宗教家の覚悟	海老名弾正	604	

13	8	157	1909	8	5	譯叢	將來の禪はどう成る乎	遠藤隆吉	609	
13	8	157	1909	8	5	修養	四自の訓	新井石禪	611	
13	8	157	1909	8	5	提唱	碧巖集	大森知言	616	
13	8	157	1909	8	5	詞藻	漢詩・俳句・和歌・菩提樹	諸同人	621	
13	8	157	1909	8	5	雜纂			624	
13	8	157	1909	8	5	一評一論			650	
13	8	157	1909	8	5	彙報			655	
13	9	158	1909	9	5	研究	瑜伽修多羅に及ぼしたる仏教の影響	木村桑賢	661	
13	9	158	1909	9	5	研究	ウバニヤット哲学の終末観(四)	早船慧雲	670	
13	9	158	1909	9	5	研究	我邦古代の祖先崇拜	笹岡樸堂	676	
13	9	158	1909	9	5	論説	僧堂教育改良論	陸絨巖	688	
13	9	158	1909	9	5	講演	青年訓	佐治實然	700	
13	9	158	1909	9	5	詞藻	漢詩・俳句・和歌	諸同人	706	
13	9	158	1909	9	5	雜纂			709	
13	9	158	1909	9	5	一評一論			734	
13	9	158	1909	9	5	彙報			737	
13	10	159	1909	10	5	巻頭	常済大師聖像及能大本山別院建築実況			中屋
13	10	159	1909	10	5	研究	円覚教と禪	飯坂圓收	741	
13	10	159	1909	10	5	論説	僧堂教育改良論(承前)	陸絨巖	754	
13	10	159	1909	10	5	論説	禪家風論	安藤湖南	763	
13	10	159	1909	10	5	提唱	宏智古佛頌古称提	秋野孝道	770	
13	10	159	1909	10	5	修養	戊申詔書と古禪僧(承前)	新井石禪	775	
13	10	159	1909	10	5	詞藻	漢詩・俳句・和歌	諸同人	779	
13	10	159	1909	10	5	雜纂			782	
13	10	159	1909	10	5	一評一論			816	
13	10	159	1909	10	5	彙報			821	
13	11	160	1909	11	5	研究	洞山大師五位一隻眼	秋野孝道	825	
13	11	160	1909	11	5	研究	ウバニヤット哲学の終末観(承前)	早船慧雲	830	
13	11	160	1909	11	5	論説	修養論	村上專精	840	
13	11	160	1909	11	5	論説	僧堂教育に就て	茂木無文	847	
13	11	160	1909	11	5	講演	現時流行の禪	境野實洋	854	
13	11	160	1909	11	5	詞藻	菩提樹・漢詩・和歌・俳句	諸同人	859	
13	11	160	1909	11	5	雜纂			865	
13	11	160	1909	11	5	譯叢	権田雷斧氏を訪ふ	楚川	892	
13	11	160	1909	11	5	一評一論			897	
13	11	160	1909	11	5	彙報			901	
13	12	161	1909	12	5	研究	頑器老人と其門下	孤峯鳥石	907	
13	12	161	1909	12	5	論説	僧堂教育に就て(承前)	茂木無文	918	
13	12	161	1909	12	5	提唱	宏智古佛頌古称提	秋野孝道	938	
13	12	161	1909	12	5	修養	戊申詔書と古禪僧(承前)	新井石禪	943	
13	12	161	1909	12	5	講演	現時流行の禪(承前)	境野實洋	947	
13	12	161	1909	12	5	詞藻	漢詩・和歌・俳句	同人	951	
13	12	161	1909	12	5	雜纂			953	
13	12	161	1909	12	5	譯叢	近時思想界と信仰問題	近角常観	977	
13	12	161	1909	12	5	一評一論			983	
13	12	161	1909	12	5	彙報			986	
14	2	163	1910	2	5	研究	仏教論理の研究と西藏藏經	山上天川	113	162号?(以降1号づつずれ)
14	2	163	1910	2	5	研究	頑器老人と其の門下(二)	孤峯鳥石	120	
14	2	163	1910	2	5	研究	第二結集	立花俊道	132	
14	2	163	1910	2	5	研究	六祖慧能善師(二)	岡本洲南	140	
14	2	163	1910	2	5	論説	真善美雜即論(二)	忽澹谷快天	154	
14	2	163	1910	2	5	論説	曹洞禪に就て	高橋俊英	158	
14	2	163	1910	2	5	提唱	宏智古佛頌古称提	秋野孝道	164	
14	2	163	1910	2	5	講演	偶感	高橋順次郎	168	
14	2	163	1910	2	5	詞藻	漢詩・俳句・和歌	諸同人	176	
14	2	163	1910	2	5	雜纂			179	
14	2	163	1910	2	5	彙報			195	
14	3	164	1910	3	5	研究	第二結集(二)	立花俊道	201	
14	3	164	1910	3	5	研究	ウバニヤット哲学の終末観六(承前)	早船慧雲	210	
14	3	164	1910	3	5	研究	面山下譜考	寺田有全	220	
14	3	164	1910	3	5	研究	六祖慧能禪師(三)	岡本洲南	228	
14	3	164	1910	3	5	講演	道元禪師の門風	鷲尾順敬	240	
14	3	164	1910	3	5	修養	禪的修養の本は信念の確立に在り	新井石禪	246	
14	3	164	1910	3	5	詞藻	漢詩・俳句・和歌	諸同人	251	
14	3	164	1910	3	5	雜纂			254	
14	3	164	1910	3	5	譯叢	余が叢林風の生活	佐治實然	276	
14	3	164	1910	3	5	彙報			280	
14	4	165	1910	4	5	研究	面山下譜考(二)	寺田有全	283	
14	4	165	1910	4	5	研究	古代印度に於ける自然主義	松田湛堂	292	
14	4	165	1910	4	5	研究	ウバニヤット哲学の終末観(七)	早船慧雲	311	
14	4	165	1910	4	5	論説	曹洞禪に就て(三)	高橋俊英	318	
14	4	165	1910	4	5	講演	道元禪師の門風(二)	鷲尾順敬	327	
14	4	165	1910	4	5	提唱	碧巖集	大森知言	333	
14	4	165	1910	4	5	詞藻	漢詩・俳句・和歌	同人	338	
14	4	165	1910	4	5	雜纂			341	
14	4	165	1910	4	5	彙報			367	
14	5	166	1910	5	5	研究	ウバニヤット哲学の終末観(八)	早船慧雲	369	
14	5	166	1910	5	5	研究	古代印度に於ける自然主義	松田湛堂	380	
14	5	166	1910	5	5	論説	人の性は善なる乎	村上專精	399	
14	5	166	1910	5	5	論説	最後の宗教と禪	桂雲確悟	404	
14	5	166	1910	5	5	講演	道元禪師の門風(三)	鷲尾順敬	413	
14	5	166	1910	5	5	修養	戊申詔書と古禪僧(三)	新井石禪	418	
14	5	166	1910	5	5	提唱	碧巖集	大森知言	423	
14	5	166	1910	5	5	詞藻	漢詩・俳句・和歌	諸同人	428	
14	5	166	1910	5	5	雜纂			431	
14	5	166	1910	5	5	彙報			453	
14	6	167	1910	6	5	研究	面山下譜考(三)	寺田有全	457	
14	6	167	1910	6	5	研究	古代印度に於ける自然主義	松田湛堂	467	
14	6	167	1910	6	5	研究	明慧上人と禪	安行育道	477	
14	6	167	1910	6	5	論説	最後の宗教と禪(二)	桂雲確悟	485	
14	6	167	1910	6	5	講演	仏陀の特見	大内青巒	493	
14	6	167	1910	6	5	提唱	宏智古佛頌古称提	秋野孝道	501	
14	6	167	1910	6	5	詞藻	漢文・漢詩・和歌・俳句	諸同人	505	
14	6	167	1910	6	5	雜纂			509	
14	6	167	1910	6	5	一評一論			529	
14	6	167	1910	6	5	彙報			534	
14	7	168	1910	7	5	研究	トーテム崇拜の起源	滝浦文彌	539	
14	7	168	1910	7	5	研究	明慧上人と禪(二)	安行育道	544	
14	7	168	1910	7	5	研究	那爛陀寺仏教の概観	安藤文英	555	
14	7	168	1910	7	5	論説	習聖論	紹慶密庵	563	
14	7	168	1910	7	5	修養	佛祖の行持	新井石禪	572	
14	7	168	1910	7	5	提唱	宏智古佛頌古称提	秋野孝道	577	
14	7	168	1910	7	5	詞藻	漢詩・和歌・俳句	諸同人	581	
14	7	168	1910	7	5	譯叢	自覚教育	小林照朗	584	
14	7	168	1910	7	5	雜纂			590	
14	7	168	1910	7	5	海外思潮			611	
14	7	168	1910	7	5	彙報			618	
14	8	169	1910	8	5	巻頭	大円玄致禪師垂示		1	
14	8	169	1910	8	5	研究	ウバニヤット哲学の終末観(完)	早船慧雲	621	
14	8	169	1910	8	5	研究	那爛陀寺仏教の概観(二)	安藤文英	637	
14	8	169	1910	8	5	論説	洞上室内三物論(一)	孤峯鳥石	646	
14	8	169	1910	8	5	論説	道徳と法律との関係	深作安文	655	

14	8	169	1910	8	5	論説	最後の宗教と禪(三)	祥雲確悟	659	
14	8	169	1910	8	5	講演	世界的聖人	村上專精	663	
14	8	169	1910	8	5	提唱	宏智古佛頌古称提	秋野孝道	672	
14	8	169	1910	8	5	詞藻	漢詩、和歌、俳句	諸同人	676	
14	8	169	1910	8	5	雑纂			679	
14	8	169	1910	8	5	彙報			703	
14	9	170	1910	9	5	研究	秘密文学概観	山上天川	707	
14	9	170	1910	9	5	研究	トーマス崇拜の起源	滝浦文彌	720	
14	9	170	1910	9	5	論説	最後の宗教と禪	祥雲確悟	731	
14	9	170	1910	9	5	論説	習聖論	紹慶密蔵	738	
14	9	170	1910	9	5	修養	独立不働影	新井石禅	745	
14	9	170	1910	9	5	提唱	宏智古佛頌古称提	秋野孝道	749	
14	9	170	1910	9	5	詞藻	漢詩、和歌、俳句、想華	諸同人	753	
14	9	170	1910	9	5	海外思潮	倫理と宗教	門脇伯水	756	
14	9	170	1910	9	5	雑纂			764	
14	9	170	1910	9	5	彙報			788	
14	10	171	1910	10	5	研究	那爛陀寺仏教の概観(三)	安藤文英	793	
14	10	171	1910	10	5	論説	洞上室内三物語(二)	孤峯鳥石	804	
14	10	171	1910	10	5	修養	吾有三畏	新井石禅	813	
14	10	171	1910	10	5	講演	本堂門の信仰	鳥地大等	818	
14	10	171	1910	10	5	提唱	宏智古佛頌古称提	秋野孝道	830	
14	10	171	1910	10	5	詞藻	漢詩、和歌、俳句	諸同人	833	
14	10	171	1910	10	5	譯纂	不義の雷責は浮雲の如し	鎌田榮吉	836	
14	10	171	1910	10	5	雑纂			840	
14	10	171	1910	10	5	彙報			870	
14	11	172	1910	11	5	研究	仏教論理の研究と西藏蔵経(完)	山上天川	875	
14	11	172	1910	11	5	研究	那爛陀寺仏教の概観(完)	安藤文英	890	
14	11	172	1910	11	5	論説	洞上室内三物語(三)	孤峯鳥石	905	
14	11	172	1910	11	5	講演	達磨大師に就ての所感	鈴木充美	914	
14	11	172	1910	11	5	提唱	宏智古佛頌古称提	秋野孝道	919	
14	11	172	1910	11	5	修養	宗教家心頭練磨の用心	浅野芥山	922	
14	11	172	1910	11	5	詞藻	漢文・漢詩・和歌・俳句	諸同人	927	
14	11	172	1910	11	5	雑纂			931	
14	11	172	1910	11	5	彙報			954	
14	12	173	1910	12	5	研究	秘密文学概観(完)	山上天川	959	
14	12	173	1910	12	5	論説	洞上室内三物語(完)	孤峯鳥石	971	
14	12	173	1910	12	5	講演	大體と小心との関係	村上專精	982	
14	12	173	1910	12	5	提唱	宏智古佛頌古称提	秋野孝道	990	
14	12	173	1910	12	5	詞藻	漢文・漢詩・和歌・俳句	諸同人	993	
14	12	173	1910	12	5	雑纂			997	
14	12	173	1910	12	5	海外思潮			1023	
14	12	173	1910	12	5	彙報			1034	
15	1	174	1911	1	5	巻頭	性海慈輪師垂示		1	
15	1	174	1911	1	5	巻頭	大円玄致師垂示		3	
15	1	174	1911	1	5	巻頭	歳旦頌	秋野孝道	1	
15	1	174	1911	1	5	巻頭	寒月照梅華	秋野孝道	2	
15	1	174	1911	1	5	研究	信仰と潜在意識	忽滑谷快天	6	
15	1	174	1911	1	5	研究	智度論の方便示現説	早船慧雲	16	
15	1	174	1911	1	5	研究	カントの哲学より見たるウェーダント哲学とプラトーン哲学	宇井伯壽	21	
15	1	174	1911	1	5	研究	道家秘書性命圭書と禪の関係	細川梧蔭	26	
15	1	174	1911	1	5	論説	精神主義とは何ぞや	遠藤隆吉	31	
15	1	174	1911	1	5	論説	人道に就て	深作安文	33	
15	1	174	1911	1	5	論説	人類及生物の根本欲	祥雲確悟	40	
15	1	174	1911	1	5	論説	シュライエルマツベルの宗教論	中島寛次郎	44	
15	1	174	1911	1	5	修養	美点を発揮せよ	前田慧雲	50	
15	1	174	1911	1	5	講演	吾家の茶飯	建部遯吾	54	
15	1	174	1911	1	5	講演	常済大師を懐みて諸君に望む	斯波淳六郎	61	
15	1	174	1911	1	5	詞藻	寒月照梅花	大内青巒	67	
15	1	174	1911	1	5	詞藻	漢詩、和歌、俳句	諸同人	68	
15	1	174	1911	1	5	譯纂	自少傾誠	南條文雄	72	
15	1	174	1911	1	5	雑纂			77	
15	1	174	1911	1	5	評壇			106	
15	1	174	1911	1	5	彙報			117	
15	2	175	1911	2	5	巻首	谿聲山色		121	
15	2	175	1911	2	5	研究	智度論の方便示現説(二)	早船慧雲	122	
15	2	175	1911	2	5	研究	道家秘書性命圭書と禪の関係(二)	細川梧蔭	131	
15	2	175	1911	2	5	研究	伝教大師の禅系	安行芥山	139	
15	2	175	1911	2	5	修養	修養の発足点	新井石禅	146	
15	2	175	1911	2	5	提唱	宏智古佛頌古称提	秋野孝道	150	
15	2	175	1911	2	5	講演	吾家の茶飯	建部遯吾	154	
15	2	175	1911	2	5	詞藻	漢詩、和歌、俳句	諸同人	165	
15	2	175	1911	2	5	雑纂			169	
15	2	175	1911	2	5	評壇	朝鮮開教私見	壺中庵	190	
15	2	175	1911	2	5	評壇	洞上私議	斎藤智昇	193	
15	2	175	1911	2	5	彙報			200	
15	3	176	1911	3	5	巻首	諸悪莫作		203	
15	3	176	1911	3	5	研究	信仰と潜在意識	忽滑谷快天	204	
15	3	176	1911	3	5	研究	カントの哲学より見たるウェーダント哲学とプラトーン哲学	宇井伯壽	213	
15	3	176	1911	3	5	研究	維摩経と禪(上)	加藤咄堂	218	
15	3	176	1911	3	5	論説	生活問題と宗教	祥雲確悟	222	
15	3	176	1911	3	5	論説	シュライエルマツベルの宗教論	中島寛次郎	229	
15	3	176	1911	3	5	論説	哲学と信仰及び宗教との関係	高橋俊英	233	
15	3	176	1911	3	5	提唱	宏智古佛頌古称提	秋野孝道	239	
15	3	176	1911	3	5	修養	学道は真実なるべし	丘宗潭	243	
15	3	176	1911	3	5	講演	曹洞宗と真言宗	権田雷斧	247	
15	3	176	1911	3	5	詞藻	漢詩、和歌、俳句	諸同人	252	
15	3	176	1911	3	5	譯纂	仏教家に望む	中島徳蔵	255	
15	3	176	1911	3	5	雑纂			260	
15	3	176	1911	3	5	彙報			280	
15	4	177	1911	4	5	巻首	龍吟		289	
15	4	177	1911	4	5	研究	佛果位に於ける唯識	斎藤唯信	290	
15	4	177	1911	4	5	研究	維摩経成立年代考	富谷龍溪	295	
15	4	177	1911	4	5	論説	哲学と信仰及宗教との関係	高橋俊英	309	
15	4	177	1911	4	5	修養	学道は真実なるべし	丘宗潭	316	
15	4	177	1911	4	5	修養	座禪修行の三期	浅野芥山	319	
15	4	177	1911	4	5	提唱	宏智古佛頌古称提	秋野孝道	322	
15	4	177	1911	4	5	講演	本宗の特色如何	大内青巒	356	
15	4	177	1911	4	5	詞藻	漢詩、和歌、俳句	諸同人	336	
15	4	177	1911	4	5	雑纂			341	
15	4	177	1911	4	5	評壇	朝鮮開教私見	壺中庵	363	
15	4	177	1911	4	5	評壇	鋒鈍寸鐵	諸同人	366	
15	4	177	1911	4	5	彙報			368	
15	5	(記載なし)	1911	5	5		ファイル無し			東大明治新聞雑誌文庫に所蔵なし
15	6	179	1911	6	5	巻首	行仏威儀		461	
15	6	179	1911	6	5	研究	カントの哲学より見たるウェーダント哲学とプラトーン哲学	宇井伯壽	462	
15	6	179	1911	6	5	研究	九流諸子と儒家との関係	本田洞龍	470	
15	6	179	1911	6	5	論説	禅学批判論を讀む	夏目義順	484	
15	6	179	1911	6	5	提唱	宏智古佛頌古称提	秋野孝道	493	
15	6	179	1911	6	5	講演	家族制度に就いて	深作安文	497	
15	6	179	1911	6	5	講演	無我的宇宙觀	祥雲確悟	503	
15	6	179	1911	6	5	修養	行と行	陸絨蔵	511	
15	6	179	1911	6	5	詞藻	漢詩、和歌、俳句	諸同人	516	

15	6	179	1911	6	5	雑纂			519	
15	6	179	1911	6	5	彙報			537	
15	7	180	1911	7	5	巻首	大悟		541	
15	7	180	1911	7	5	研究	祖先崇拜の起源	瀧浦文彌	542	
15	7	180	1911	7	5	研究	奥龍玄樓禪師の家風	細川梧蔭	553	
15	7	180	1911	7	5	論説	平和主義と宗教	小松原春潮	564	
15	7	180	1911	7	5	提唱	宏智古佛頌古称提	秋野孝道	574	
15	7	180	1911	7	5	修養	学道婆心	横尾賢宗	578	
15	7	180	1911	7	5	譯業	随時茶談	打睡庵弁山	584	
15	7	180	1911	7	5	詞藻	漢詩、和歌、俳句、新詩	諸同人	589	
15	7	180	1911	7	5	雑纂	雑纂		593	
15	7	180	1911	7	5	彙報	彙報		616	
15	8	181	1911	8	5	巻首	大円玄致禪師示示		1	
15	8	181	1911	8	5	研究	奥龍玄樓禪師の家風(二)	細川梧蔭	621	
15	8	181	1911	8	5	研究	阿頼耶識の意義に就て(一)	高橋俊英	631	
15	8	181	1911	8	5	論説	智度論に見えたる菩薩論	早船慧雲	638	
15	8	181	1911	8	5	提唱	宏智古佛頌古称提	秋野孝道	648	
15	8	181	1911	8	5	講演	自然と宗教	村松介石	651	
15	8	181	1911	8	5	修養	心の裏面に透入せよ	丘宗澤	657	
15	8	181	1911	8	5	詞藻	漢詩、和歌、俳句	諸同人	664	
15	8	181	1911	8	5	雑纂	雑纂		668	
15	8	181	1911	8	5	彙報	彙報		697	
15	9	182	1911	9	5	巻首	唯仏與仏		703	
15	9	182	1911	9	5	研究	家風異同の研究(一)	孤峰鳥石	704	
15	9	182	1911	9	5	研究	阿頼耶識の意義に就て(二)	高橋俊英	716	
15	9	182	1911	9	5	研究	弁道話と正信偈(一)	神保樺堂	723	
15	9	182	1911	9	5	論説	プラグマティズムと禪	小松原春潮	731	
15	9	182	1911	9	5	提唱	宏智古佛頌古称提	秋野孝道	745	
15	9	182	1911	9	5	修養	不識庵主の修養	新井石禪	749	
15	9	182	1911	9	5	詞藻	漢詩、短歌、俳句	諸同人	754	
15	9	182	1911	9	5	雑纂	雑纂		758	
15	10	182	1911	10	5	巻首	座禅箴		787	通巻183号?(以降ずれあり)
15	10	182	1911	10	5	研究	古代印度の神通力(一)	松田湛堂	788	
15	10	182	1911	10	5	研究	弁道話と正信偈(二)	神保樺堂	794	
15	10	182	1911	10	5	論説	プラグマティズムと禪(二)	小松原春潮	806	
15	10	182	1911	10	5	提唱	宏智古佛頌古称提	秋野孝道	822	
15	10	182	1911	10	5	修養	願と願	陸鉞巖	825	
15	10	182	1911	10	5	詞藻	漢詩、短歌、俳句	諸同人	830	
15	10	182	1911	10	5	雑纂	雑纂		834	
15	10	182	1911	10	5	彙報	彙報		861	
15	11	184	1911	11	5	巻首	行持		867	
15	11	184	1911	11	5	研究	古代印度の神通力(二)	松田湛堂	868	
15	11	184	1911	11	5	研究	弁道話と正信偈(三)	神保樺堂	882	
15	11	184	1911	11	5	論説	家族制度の崩壊と宗教	瀧浦文彌	889	
15	11	184	1911	11	5	修養	普説	丘宗澤	899	
15	11	184	1911	11	5	講演	禪の八面観	加藤咄堂	907	
15	11	184	1911	11	5	詞藻	漢詩、短歌、俳句	諸同人	916	
15	11	184	1911	11	5	雑纂	雑纂		920	
15	11	184	1911	11	5	彙報	彙報		945	
15	12	(記載なし)	1911	12	5		ファイルなし			東大明治新聞雑誌文庫に所蔵なし
16	1	186	1912	1	5	(なし)	歳旦頌	秋野孝道	1	
16	1	186	1912	1	5	(なし)	曹洞宗の禪風	秋野孝道	2	
16	1	186	1912	1	5	(なし)	人生と修養	井上哲次郎	1	
16	1	186	1912	1	5	(なし)	秘密眼蔵の交誼	神保樺堂	11	
16	1	186	1912	1	5	(なし)	止舟の話	前田慧雲	27	
16	1	186	1912	1	5	(なし)	大智禪師の風化と次第	安藤湖南	31	
16	1	186	1912	1	5	(なし)	佛敎人世観	斎藤唯信	44	
16	1	186	1912	1	5	(なし)	人格修養の根本義	福来友吉	56	
16	1	186	1912	1	5	(なし)	新年頭の所感	高階龍仙	67	
16	1	186	1912	1	5	(なし)	崇祖論の歎点と其解除	深作安文	69	
16	1	186	1912	1	5	(なし)	十行十願	■水生	73	文字不明
16	1	186	1912	1	5	(なし)	平家物語に現はれたる女性	濱田康	76	
16	1	186	1912	1	5	(なし)	初空初日	山頭火	81	
16	1	186	1912	1	5	詞藻	詞藻	諸同人	83	
16	1	186	1912	1	5	彙報	彙報		89	
16	1	186	1912	1	5	(なし)	マンドウーキヤ偈に就て	文学士 木村泰賢	付録1	
16	2	187	1912	2	5	(なし)	日本化せる曹洞宗	秋野孝道	93	
16	2	187	1912	2	5	(なし)	人生と修養(二)	井上哲次郎	101	
16	2	187	1912	2	5	(なし)	圭峯宗密禪師の禪系	井上三塔	111	
16	2	187	1912	2	5	(なし)	放下着	新井石禪	122	
16	2	187	1912	2	5	(なし)	国民性と仏敎	堀謙徳	126	
16	2	187	1912	2	5	(なし)	エマーソンの自持論と禪(二)	村山廣道	139	
16	2	187	1912	2	5	(なし)	平家物語に現はれたる女性(二)	濱田康	144	
16	2	187	1912	2	5	(なし)	地方に於ける敎界の人物(二)	岡本洲南	150	
16	2	187	1912	2	5	詞藻	詞藻	諸同人	155	
16	2	187	1912	2	5	彙報	彙報		159	
16	2	187	1912	2	5	(なし)	安智禪師頌古称提	秋野孝道	付録1	
16	2	187	1912	2	5	(なし)	マンドウーキヤ偈に就て	文学士 木村泰賢	付録頁数不明	資料損傷のため
16	3	188	1912	3	5	(なし)	文明と宗教	福来友吉	161	
16	3	188	1912	3	5	(なし)	大智禪師の風化及其時代(二)	安藤湖南	169	
16	3	188	1912	3	5	(なし)	国民性と仏敎(二)	堀謙徳	176	
16	3	188	1912	3	5	(なし)	大鉄漢となれ	陸鉞巖	183	
16	3	188	1912	3	5	(なし)	人生と修養(三)	井上哲次郎	189	
16	3	188	1912	3	5	(なし)	圭峯宗密禪師の禪系(三)	井上三塔	201	
16	3	188	1912	3	5	(なし)	予が布敎観と其経験	斎藤智昇	211	
16	3	188	1912	3	5	(なし)	田舎の青年より	樹野松陽	217	
16	3	188	1912	3	5	(なし)	地方敎界に於ける人物(三)	岡本洲南	221	
16	3	188	1912	3	5	(なし)	エマーソンの自持論と禪	村山廣道	225	
16	3	188	1912	3	5	詞藻	詞藻	諸同人	230	
16	3	188	1912	3	5	彙報	彙報		235	
16	3	188	1912	3	5	(なし)	安智禪師頌古称提	秋野孝道	付録1	
16	3	188	1912	3	5	(なし)	マンドウーキヤ偈に就て	文学士 木村泰賢	付録頁数不明	資料損傷のため
16	4	189	1912	4	5	(なし)	東西倫理思想の比較(一)	中根環堂	239	
16	4	189	1912	4	5	(なし)	弁道話と正信偈(五)	神保樺堂	249	
16	4	189	1912	4	5	(なし)	人生即遊戯論	祥雲確悟	266	
16	4	189	1912	4	5	(なし)	大智禪師の風化及其時代(三)	安藤湖南	276	
16	4	189	1912	4	5	(なし)	文明と宗教	福来友吉	284	
16	4	189	1912	4	5	(なし)	明窓閑談	淺野斧山	293	
16	4	189	1912	4	5	(なし)	欧米宗敎学校の状態	大森禪戒	294	
16	4	189	1912	4	5	(なし)	生存の愛着	丸山小羊	302	
16	4	189	1912	4	5	(なし)	学窓の一隅から	小川静水	305	
16	4	189	1912	4	5	(なし)	詞藻	諸同人	308	
16	4	189	1912	4	5	(なし)	マンドウーキヤ、ウバニシャッド本典	文学士 木村泰賢	付録21	
16	5	190	1912	5	5	(なし)	東西倫理思想の比較(二)	中根環堂	315	
16	5	190	1912	5	5	(なし)	弁道話と正信偈(六)	神保樺堂	325	
16	5	190	1912	5	5	(なし)	禪僧と修養	横尾賢宗	339	
16	5	190	1912	5	5	(なし)	大智禪師の風化及其時代(四)	安藤湖南	343	
16	5	190	1912	5	5	(なし)	本証妙修	新井石禪	352	
16	5	190	1912	5	5	(なし)	所感	早船慧雲	362	

16	5	190	1912	5	5	(なし)	地方教界の人物	岡本洲南	369	
16	5	190	1912	5	5	(なし)	黙と説	和方月滿樓	374	
16	5	190	1912	5	5	詞彙	詞彙	諸同人	378	
16	5	190	1912	5	5	彙報	彙報		381	
16	5	190	1912	5	5	(なし)	安智禪師頌古稱堤	秋野孝道	付録頁数不明	資料損傷のため
16	5	190	1912	5	5	(なし)	マンドウーキヤ、ウバニシャッド本典	文学士 木村泰賢	付録21	
16	6	190	1912	6	5	(なし)	大智禪師の風化及其時代(五)	安藤湖南	383	通巻191号?(以降1号づつずれる?)
16	6	190	1912	6	5	(なし)	充実せる人格の完成(一)	中島徳蔵	390	
16	6	190	1912	6	5	(なし)	東西倫理思想の比較(三)	中根理堂	397	
16	6	190	1912	6	5	(なし)	寛容主義なる仏教	新井石禅	409	
16	6	190	1912	6	5	(なし)	圭峯宗密禪師の禪系(四)	井上三塔	416	
16	6	190	1912	6	5	(なし)	我が国民性に就て	大須賀乙字	431	
16	6	190	1912	6	5	(なし)	三教会同より運想して	三輪賢英	436	
16	6	190	1912	6	5	(なし)	余が布教観と其経緯	齋藤智昇	443	
16	6	190	1912	6	5	(なし)	超常識	足羽電堂	450	
16	6	190	1912	6	5	詞彙	詞彙	諸同人	454	
16	6	190	1912	6	5	彙報	彙報		457	
16	6	190	1912	6	5	(なし)	安智禪師頌古稱堤	秋野孝道	付録頁数不明	資料損傷のため
16	6	190	1912	6	5	(なし)	マンドウーキヤ、ウバニシャッド本典	文学士 木村泰賢	付録21	
16	7	191	1912	7	5	(なし)	荷澤の禪風	孤峯島石	463	
16	7	191	1912	7	5	(なし)	ウバニシャットの思想と仏教思想(一)	宇井伯寿	475	
16	7	191	1912	7	5	(なし)	道元研究(一)	金子白夢	481	
16	7	191	1912	7	5	(なし)	東西倫理思想の比較(四)	中根理堂	487	
16	7	191	1912	7	5	(なし)	充実せる人格の完成(二)	中島徳蔵	493	
16	7	191	1912	7	5	(なし)	斧山宗師の運化を悼む	高階理仙	503	
16	7	191	1912	7	5	(なし)	異種宗教の合体の成否を論ず(一)	五十川春芳	504	
16	7	191	1912	7	5	(なし)	梅雨物語	瀧田社水	509	
16	7	191	1912	7	5	(なし)	地方教界の人物(五)	岡本洲南	514	
16	7	191	1912	7	5	(なし)	処世哲学	丸山小羊	518	
16	7	191	1912	7	5	(なし)	台湾島より	門脇伯水	523	
16	7	191	1912	7	5	(なし)	卒業生諸兄を送る	保坂葦村	527	
16	7	191	1912	7	5	詞彙	詞彙	諸同人	531	
16	7	191	1912	7	5	彙報	彙報		535	
16	7	191	1912	7	5	(なし)	安智禪師頌古稱堤	秋野孝道	付録頁数不明	資料損傷のため
16	7	191	1912	7	5	(なし)	マンドウーキヤ、ウバニシャッド本典	文学士 木村泰賢	付録頁数不明	資料損傷のため
16	8	192	1912	8	5	(なし)	天皇崩御		頁記載なし	巻頭言
16	8	192	1912	8	5	(なし)	観世音菩薩	立花俊道	539	
16	8	192	1912	8	5	(なし)	ウバニシャットの思想と仏教思想(二)	宇井伯寿	552	
16	8	192	1912	8	5	(なし)	三昧に就て	桑原芳翠	563	
16	8	192	1912	8	5	(なし)	道元研究	金子白夢	570	
16	8	192	1912	8	5	(なし)	東西倫理思想の比較(五)	中根理堂	576	
16	8	192	1912	8	5	(なし)	異種宗教の合体の成否を論ず	五十川春芳	589	
16	8	192	1912	8	5	(なし)	睿尊長老と鎌倉武士	濱田廉	596	
16	8	192	1912	8	5	(なし)	地方教界の人物(六)	岡本洲南	607	
16	8	192	1912	8	5	(なし)	台湾島より	門脇伯水	604	
16	8	192	1912	8	5	(なし)	卒業式(松陽)		611	
16	8	192	1912	8	5	彙報	彙報		616	
16	8	192	1912	8	5	(なし)	安智禪師頌古稱堤	秋野孝道	付録頁数不明	資料損傷のため
16	8	192	1912	8	5	(なし)	マンドウーキヤ、ウバニシャッド本典	文学士 木村泰賢	付録頁数不明	資料損傷のため
16	9	193	1912	9	5	(なし)	宗教観	井上哲次郎	619	
16	9	193	1912	9	5	(なし)	ウバニシャッド思想と仏教思想(三)	宇井伯寿	629	
16	9	193	1912	9	5	(なし)	道元研究(三)	金子白夢	636	
16	9	193	1912	9	5	(なし)	観世音菩薩(二)	立花俊道	643	
16	9	193	1912	9	5	(なし)	座禅の話	原田祖岳	658	
16	9	193	1912	9	5	(なし)	睿尊長老と鎌倉武士(三)	濱田廉	662	
16	9	193	1912	9	5	(なし)	深川管見記	丸山小羊	663	
16	9	193	1912	9	5	(なし)	金風到来	松陽	667	
16	9	193	1912	9	5	(なし)	金子白夢氏の反省を求む	齋藤智昇	672	
16	9	193	1912	9	5	(なし)	伝道中の感想	保坂葦村	674	
16	9	193	1912	9	5	(なし)	古墓籙	権木俊雄	678	
16	9	193	1912	9	5	(なし)	三浦三崎	▲▲▲	682	
16	9	193	1912	9	5	詞彙	詞彙	諸同人	687	
16	9	193	1912	9	5	(なし)	安智禪師頌古稱堤	秋野孝道	付録頁数不明	資料損傷のため
16	9	193	1912	9	5	(なし)	マンドウーキヤ、ウバニシャッド本典	文学士 木村泰賢	付録頁数不明	資料損傷のため
16	10	194	1912	10	5	(なし)	明治天皇御製		1	巻頭
16	10	194	1912	10	5	(なし)	明治天皇御聖徳		5	
16	10	194	1912	10	5	(なし)	古教照心	陸絳巖	693	
16	10	194	1912	10	5	(なし)	宗教観(二)	井上哲次郎	700	
16	10	194	1912	10	5	(なし)	東西倫理思想の比較(六)	中根理堂	713	
16	10	194	1912	10	5	(なし)	叡山に於ける高祖大師	岡本洲南	725	
16	10	194	1912	10	5	(なし)	伝道日誌の三面	駒形善教	728	
16	10	194	1912	10	5	(なし)	古墓籙	岳水	734	
16	10	194	1912	10	5	(なし)	豊橋行	石原生	738	
16	10	194	1912	10	5	(なし)	お寺の金	尾形規外	745	
16	10	194	1912	10	5	(なし)	新入生を迎ふ	一記者	748	
16	10	194	1912	10	5	詞彙	詞彙	諸同人	751	
16	10	194	1912	10	5	彙報	彙報		755	
16	10	194	1912	10	5	(なし)	安智禪師頌古稱堤	秋野孝道	付録頁数不明	資料損傷のため
16	10	194	1912	10	5	(なし)	マンドウーキヤ、ウバニシャッド本典	文学士 木村泰賢	付録頁数不明	資料損傷のため
16	11	195	1912	11	5	(なし)	東西倫理思想の比較(七)	中根理堂	761	
16	11	195	1912	11	5	(なし)	信仰の修養(一)	新井石禅	771	
16	11	195	1912	11	5	(なし)	宗教感(三)	井上哲次郎	779	
16	11	195	1912	11	5	(なし)	道元研究(四)	金子白夢	787	
16	11	195	1912	11	5	(なし)	理想、カ、禪	境野黄洋	791	
16	11	195	1912	11	5	(なし)	ペランメイ集(一)	齋藤智昇	799	
16	11	195	1912	11	5	(なし)	伝道日誌の面(二)	駒形善教	807	本文では「伝道日誌の三面」
16	11	195	1912	11	5	(なし)	新思潮を論ず	丸山小羊	811	
16	11	195	1912	11	5	(なし)	往事茫茫	厚見栗飯	818	
16	11	195	1912	11	5	(なし)	伊豆の山	川口雪葉	827	
16	11	195	1912	11	5	詩彙	詩彙	諸同人	830	
16	11	195	1912	11	5	彙報	彙報		834	
16	11	195	1912	11	5	(なし)	安智禪師頌古	秋野孝道	付録頁数不明	資料損傷のため
16	11	195	1912	11	5	(なし)	マンドウーキヤ、ウバニシャッド本典	文学士 木村泰賢	付録頁数不明	資料損傷のため
16	12	196	1912	12	5	(なし)	曹洞宗の隆盛なる所以	文学博士 村上專精	837	

16	12	196	1912	12	5	(なし)	形式主義の病弊	桑原芳翠	846	
16	12	196	1912	12	5	(なし)	道元研究(五)	金子白夢	853	
16	12	196	1912	12	5	(なし)	曹洞宗々会に就て	中根理堂	858	
16	12	196	1912	12	5	(なし)	免因保護	岡本洲南	869	
16	12	196	1912	12	5	(なし)	麻溪の龍象	松陽生	877	
16	12	196	1912	12	5	(なし)	放言録	雷堂生	881	
16	12	196	1912	12	5	(なし)	ペランメイ集	斎藤智昇	886	
16	12	196	1912	12	5	(なし)	物乎人乎	岳水	891	
16	12	196	1912	12	5	(なし)	中根氏を訪ふ		895	
16	12	196	1912	12	5	(なし)	十月三十一日	山田栗山	897	
16	12	196	1912	12	5	詩箋	詩箋		899	
16	12	196	1912	12	5	(なし)	安智禪師頌古	秋野孝道	付録頁数不明	資料損傷のため
16	12	196	1912	12	5	(なし)	マードゥーキヤ、ウバニシャッド本典	文学士 木村泰賢	付録頁数不明	資料損傷のため